

「いつでも」「どこでも」「誰でも」「あらゆる端末で」 真のモバイル・ブロードバンドの世界を 創ってまいります

UQコミュニケーションズ株式会社は、世界標準規格であるモバイルWiMAX技術を用いて、全国でサービス展開する日本で唯一の通信事業者です。

家庭やオフィスでは固定ブロードバンドとWi-Fiによるワイヤレス化が一般的となり、さらにはモバイル・ブロードバンドによる屋外を含めたシームレスな利用環境が求められる時代へと変化しております。

私たちが提供するUQ WiMAXは、「いつでも」「どこでも」「誰でも」「あらゆる端末で」高速なデータ通信を実現する真のモバイル・ブロードバンドとして、WiMAXサービスの利便性と品質の向上に努めてまいりました。

2013年10月には新たなステージを迎え、超高速モバイルブロードバンド・サービス「WiMAX 2+(ツープラス)」の提供を開始し、さらに高速で快適なサービスをお届けしております。

また、WiMAXネットワークを積極的に開放することで、さまざまな業種、業界の皆様が参加し、多彩なWiMAX対応機器やサービスが登場するなど、皆様の生活をより便利かつ豊かにする無限の可能性を秘めています。

UQ WiMAXは、常に新たな価値を創造し、皆様に真の驚きと感動を提供し続けることによって、社会と世界の発展に貢献してまいります。

2014年7月

UQコミュニケーションズ株式会社
代表取締役社長 野坂 章雄



会社概要

企業概要

社名	UQコミュニケーションズ株式会社 (英文名称: UQ Communications Inc.)	
創立	2007年8月29日	
代表者	代表取締役社長 野坂 章雄	
資本金 および 資本準備金	1,420億円	
社員数	327名	
事業所	本社 東京都港区港南二丁目16番1号 品川イーストワンタワー 中部支店 関西支店 中国支店 九州支店	
株主	KDDI株式会社 Intel Capital Corporation 東日本旅客鉄道株式会社 京セラ株式会社 株式会社大和証券グループ本社 株式会社三菱東京UFJ銀行	
役員	取締役会長	田中 孝司
	代表取締役社長	野坂 章雄
	取締役執行役員副社長	野澤 孝夫
	取締役	出川 章理
	取締役	小川 治彦
	取締役	山本 康行
	常勤監査役	白石 剛士
	監査役	石川 介一
	監査役	最勝寺 奈苗

(2014年7月1日現在)



取締役会長 田中孝司(左)と代表取締役社長 野坂章雄(右)



組織図



(2014年7月1日現在)

これまでの歩み

- 2007年 8月29日 ワイヤレスブロードバンド企画設立
- 2008年 3月1日 社名を「UQコミュニケーションズ株式会社」へ変更
7月1日 電気通信事業者登録
8月29日 第一号無線基地局竣工



- 2009年 2月26日 UQ WiMAXサービス開始(無料キャンペーン) -----
7月1日 本格サービス開始



- 2010年 3月末 全国政令指定都市、全県庁所在地をエリアカバー
6月8日 社長交代記者発表 -----
9月1日 WORLD WiMAXサービス提供開始



- 2011年 7月6日 WiMAX 2 実証実験実施 -----
12月26日 地下鉄エリア化開始 -----



- 2012年 1月24日 人口カバー 1億人達成
10月31日 WiMAX 2+導入発表
11月30日 開設計画市町村(1,161)エリアカバー達成



- 2013年 6月24日 新周波数帯の免許申請
7月29日 総務省より新周波数帯の認定取得 -----



- 9月6日 WiMAX 2+第一号基地局完成 -----
9月30日 WiMAX 2+サービス発表会開催 -----
10月31日 WiMAX 2+サービス開始
(下り最大110Mbps、上り最大10Mbps)



- 2014年 6月11日 J.D. パワー “モバイルデータ
通信サービス
顧客満足度2年連続No. 1”

出典: J.D. パワー アジア・パシフィック
2013-2014年日本モバイルデータ
通信サービス顧客満足度調査SM。
2014年調査はデータ通信専用端末の
個人利用者計3,500名からの回答による。
japan.jdpower.com



WiMAXの世界 ～いつでもどこでも快適なインターネットライフを～

WiMAXは高速のモバイル・ブロードバンド。様々なシーンでインターネットをご利用いただけます。ワイヤレスだから配線工事も不要で、屋内でも外出先や屋外でも、使いたい場所でいつでもすっきり利用することができます。また、車や列車、新幹線などでの高速移動中でも利用することができます。



UQ WiMAX



UQ エンタメマーケット

インターネットセキュリティから暮らしのサポートまで、生活を便利で豊かにする多様なオプションサービスを低料金を提供しています。

(オプションの一例)

- インターネットセキュリティ
- 動画、音楽、電子書籍、オンラインゲーム
- 住まい・暮らしサポート

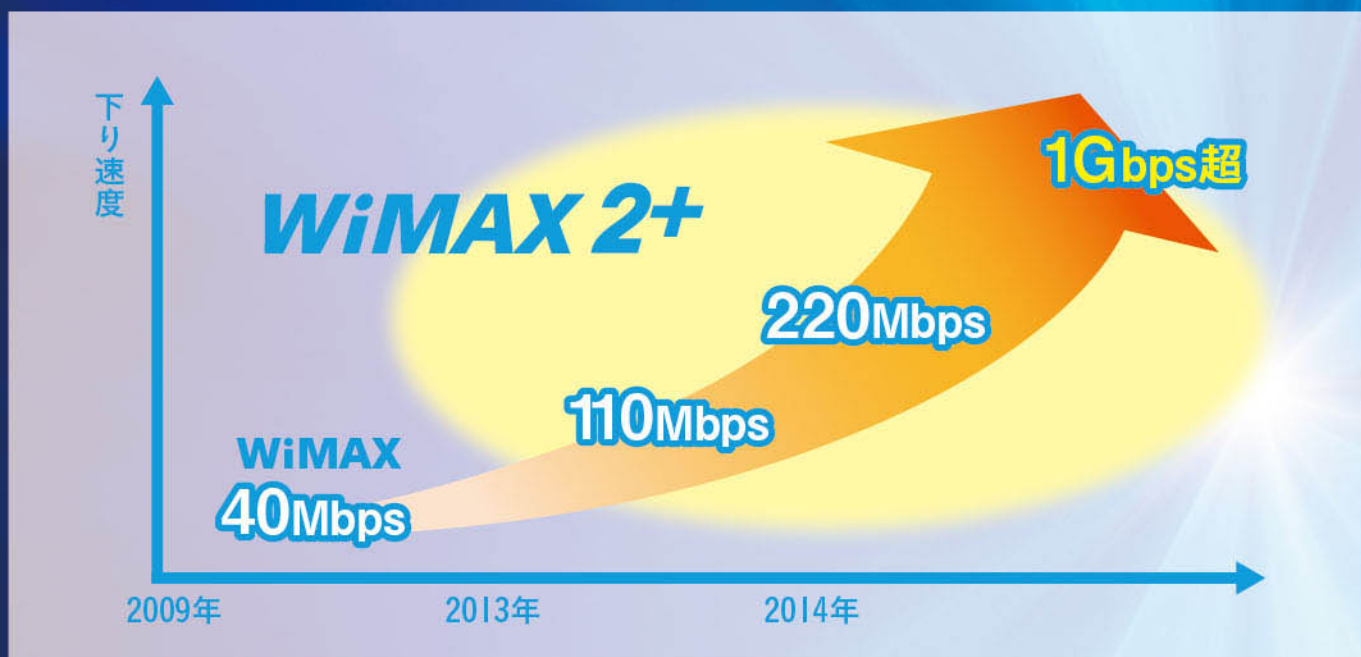
など



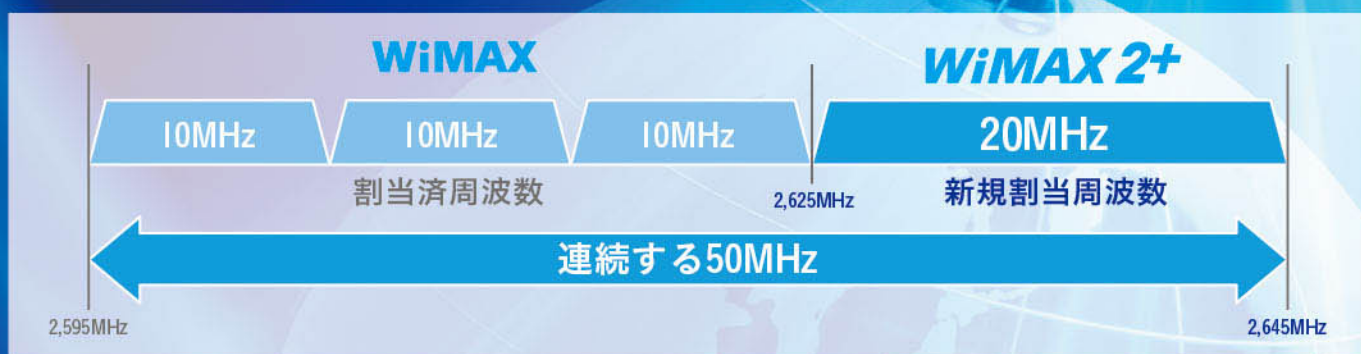
新たなステージへ ～WiMAX 2+による超高速化の実現～

2013年7月、総務省より新たに20MHzの周波数の割り当てを受け、同年10月より「WiMAX 2+(ツープラス)」のサービス提供を開始しました。
将来的には下り最大1Gbpsを超えるモバイルデータ通信の実現を目指しています。

WiMAX 2+で国内最高速を目指す



連続する50MHzを柔軟に運用し、周波数効率を拡大



高度化MIMOの採用による最大通信速度の向上



あらゆる端末に対応した様々なサービスが、WiMAXの世界をさらに広げます

家電量販店やISP(インターネットサービスプロバイダー)など、様々な事業者がMVNO(Mobile Virtual Network Operator)として、WiMAXのネットワークを利用した独自のWiMAXサービスを提供しています。



WiMAXを使った多種多様なサービスや製品が提供されています。

WiMAXパソコン/スマートフォン

WiMAX機能を搭載したPC(WiMAXパソコン)やスマートフォンが多数提供されています。



WiMAX機能を実現するモジュールが内蔵されています。

モバイルWi-Fiルーター

様々なWi-Fi対応機器からWiMAX経由で高速インターネットをご利用いただけます。



WiMAXソリューション

WiMAX機能のモジュール化により、様々な機器への組み込みが容易で、低コストなソリューションの実現が可能です。回線工事不要のWiMAXは駅構内などの施工が難しい場所でも導入でき、デジタルサイネージ、監視システム等、様々な場面で活用されています。



WiMAX機能モジュール



屋外デジタルサイネージ
(東日本高速道路株式会社
(NEXCO東日本)様)



高機能自動販売機
(株式会社JR東日本
ウォータービジネス様)

人々の活動するところをサービスエリアにしていきます

WiMAXのエリアは全国区をカバー。さらに高速なWiMAX 2+のエリアも2014年度末には全国主要都市をカバーできるよう、急ピッチで拡大中です。より速く、より快適なエリアの拡充を目指して、全力で取り組んでいます。



全国各地にサービスエリアを広げるための取り組みを行っています。

広範囲にWiMAXが利用できるよう、ビルの屋上などにアンテナ局を設置しています。



屋外用アンテナ局

イベント会場、空港ロビー、駅構内など、人の集まる屋内も、WiMAXが利用できます。



屋内用アンテナ局

高層ビルやマンションでもWiMAXが快適に利用できるよう、対策を進めています。



高層ビル対策用アンテナ局

光回線が引かれた近隣のビルから無線でアンテナ局を接続することで、WiMAXが利用できます。



無線アクセスアンテナ

駅ホームの両端にアンテナ局を設置することで、地下鉄乗車中でもWiMAXが利用できます。



地下鉄対策用アンテナ局

エリア化や通信品質改善など、お客様のご意見やご要望を取り組みに活かしています。

